

投票 行った? 行っていない?

新有権者等若年層の政治選挙に関する意識調査(参院選前調査)28.6



★ 引っ越しには住民票を!

居住地での投票には
住民票の異動が必要です。



社会をよくする方法は
ほかにあるのかな?



選挙の前に、ホームページや
政見放送、新聞などで調べて
自分の考えと比べてみようよ。

「誰に投票したらいいのかな?」

「面倒だから」「知らんぷり」

ずつと、そのままでいいの?



その一票で
何ができるか
考えてみよう!



POINT 投票に行かない理由は…

- A 面倒だから
- B 関心がない
- C 居住地で投票できない
- D だれに投票したらいいかわからない

- | | |
|---|-------|
| A | 29.4% |
| B | 26.4% |
| C | 22.8% |
| D | 18.7% |

初めての18歳投票となつた参院選に合わせた、24歳以下対象の意識調査の結果です。
投票に行った人、行かなかつた人、それぞれの理由を比べてみました。

投票した人たちは
どう思っているんだろう?

◆投票に行ったのはなぜ?

「投票は国民の義務だから」

「政治をよくするには、投票が大事だから」
「若者の意見を政治に届けたかったから」

「選挙の情報はどこから?」
「政党や候補者のポスター」「報道番組」「政見放送」「家族と話す」

◆初めての投票は誰と行った?

「親と」: 18歳
20歳
62%
65%

◎子供の頃、親と一緒に投票所へ
行つたことがある人の投票率は、
そうではない人を22ポイント上
回つたこともわかりました。

だれを市長に
選ぼうかな?



出前授業に効果あり

「選挙の予習」は新有権者にとって有効?

★あなたは投票に行きましたか? (18歳~24歳全体)

- | | |
|--------|-----|
| 投票に行った | 53% |
| 行かなかつた | 47% |

★出前授業を受けたことのある、18歳の投票率は?

- | | |
|--------|-----|
| 投票に行った | 65% |
| 行かなかつた | 35% |

柏市明推協では、今年度も市内3小学校で出前授業を行いました。緊張しながら模擬投票を済ませた六年生の表情には「未来の有権者」の自覚が生れているようです。

アンケート結果からも、選挙について学んだ経験が実際の投票につながっているようで、出前授業の効果が表れていることがわかります。

柏第八小学校



投票日、投票所に
行けない時は、
どうしたら
いいんだろう?



投票や選挙に参加する大切さが
よくわかりました!

模擬投票を終え、こんな感想が聞かれました。かれらなら18歳になればきっと投票所に来てくれる、そんな確信が芽生え、6年後が楽しみになりました。

田中北小学校

～柏市明るい選挙推進協議会(明推協) プロフィール～

発足 昭和43年

メンバー 市民ボランティア約50名

活動内容 ●啓発 選挙前の投票呼びかけ

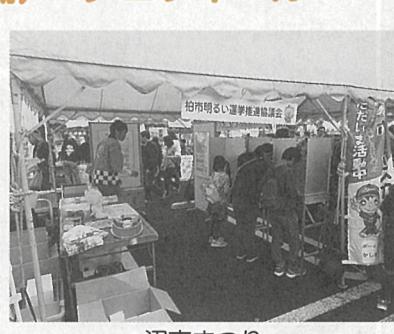
夏祭りや文化祭、沼南まつり

小学校での出前授業・模擬投票

●企画 先進的活動団体視察研修など

●広報 白ばらかしわ発行

*詳しくは柏市ホームページへ



沼南まつり

投票率90%!
だけど…逮捕者6万人?
昭和21年、日本初の普通選挙では、投票率は72%、
26年の統一地方選挙では90%と驚異的でした。
ところがその裏側では選挙違反が横行し、検挙者が
6万人も出でてしまったのです。
これでいいないと、正しい選挙を求めた国民運動
が起こり、公職選挙法が改正されました。
これにより選挙管理委員会は、「常にあらゆる機会を
通じて選挙人の政治常識の向上に努める(第六条)」
ことになりました。
明るい選挙推進協議会はこうして生まれました。

明るい選挙推進協議会
はじめて物語